

新春白部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市中央
7-10-9
電話 736-9933
FAX 736-9991

わたなべ浩美議員一般質問

第一保育所跡地に児童館を すべての教室にエアコン設置を



3月10日、わたなべ浩美議員は、①武里団地内第一保育所跡地に児童館の整備を、②小中学校の全教室にエアコンの設置を、について一般質問を行いました。

児童館の利用武里 地区一人1・5回

現在3つの児童センターがあります、遠くまで行きたく

現在、武里団地内にある第一・第二保育所の建替えが進んでおり、新しい保育所は第二保育所の場所にできます。わたなべ議員は、URと協力し、第一保育所の跡地に児童館を整備するよう求めました。

学校エアコン 県内19市が設置

昨年の夏も猛暑が続き、夏休み前の教室は40度にもなりました。今後、地球温暖化により気温の上昇が予想されています。とても勉強に集中できる環境ではありませんし、熱中症になり救急車で運ばれる子どももいます。

県内では、12市6町が設置済み、4市2町が取り組み中、3市が残り数校と、多くの自治体で普通教室へのエアコン設置が進んでいます。当市では、新築された東中学校以外は普通教室にエアコンは設置

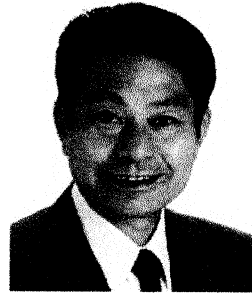
されていません。早急にすべての教室にエアコンを設置するよう求めました。

耐震化終わっても さらに先送り

市はこれまで、学校の耐震化を最優先させるとして、エアコン設置を先送りしてきました。耐震化は26年度にはほぼ終わり、残り2棟も27年度には完了します。今回市は、今後長寿命化を計画していく中で検討していく、とさらに先送りする答弁でした。わたなべ議員は、エアコンを設置することを前提に計画をたてるよう求めました。

また、現在進めている特別教室へのエアコン設置について、中学校では夏休み中も部活などで使用することから、音楽室と図書室だけでなく、家庭科室や美術室なども最優先で設置すべきと主張しました。

うづき武彦議員一般質問



春日部駅に東西自由通路の設置を

幸松小学校は建て替えを

3月10日、うづき武彦議員は3月定例会市議会一般質問で、①春日部駅に東西自由通路の設置を、②幸松小学校の建て替えを、③高齢者世帯への支援充実を、について取り上げました。

高架化は早くても15年以上先

日本共産党が行っている市民アンケートでも、春日部駅東西自由通路を求める意見が非常に多く寄せられ

ています。市は、県事業の鉄道高架化を進めるとして、そのほかの対策を一切行おうとしていません。高架化は、順調に進んだとしても完成まで約15年かかるとされていますが、財源が確保できないことを理由に一向に進んでいません。高架ではなく橋上駅化を検討すべきと主張しましたが、市長は高架化に固執しています。高架化を行うにしても15年から20年あるいはそれ以上かかることから、それ以前に仮の自由通路をつくることを提案しました。市は、手戻りになるなどとして、その考えのない旨答弁しました。

春日部駅と同規模の沼津駅で検討された仮の自由通路は約10億円です。15年以上使うとすると、1年あたり数千万円で市民の強い要求を実現できるもので、けっして無駄ではありません。

長寿命化できる目安は45年

幸松小学校の古い校舎は築45年が経過しています。耐震化が完了していますが、大変老朽化しています。建て替えを求めました。市は、老朽化した校舎は長寿命化を検討するとして、建て替える考えのない旨の答弁でした。長寿命化は、大規模に改修するものです。文科省も長寿命化をすすめようとしています。行える目安を築45年程度としています。

建て替えに比べて4割安くできるとされています。しかし、それには、仮設校舎の費用は含まれていません。また、長寿命化で20〜30年使用可能となるとされていますが、建て替えて50年以上使用すると1年あたりの費用は建て替えの方が少なくなります。

訪問してきめ細かく対応を

高齢者の中には、サービスを知らずに受けられるサービスを受けていない人もいます。必要な福祉サービスが受けられるようにするとともに、高齢者世帯が孤立することを防ぐためにも、訪問の機会を増やし、きめ細かな対応を行うように求まりました。